

平成 29 年度

定期監査結果報告書（後期）

香取市監査委員

目 次

定期監査結果報告書(後期)

1 監査の期間	1
2 監査の対象	1
3 監査の方法	1
4 監査の結果	1
会 計 課	2
農業委員会事務局	3
生 活 経 済 部	
市民協働課	5
市 民 課	6
小見川 支 所	9
山 田 支 所	11
栗 源 支 所	12
環 境 安 全 課	14
農 政 課	16
商工観光課	18
建 設 水 道 部	
都市整備課	21
土 木 課	22
下 水 道 課	24
水 道 課	27

定期監査報告書

1 監査の期間

平成 30 年 1 月 12 日から平成 30 年 2 月 27 日

2 監査の対象

- 会 計 課
- 農業委員会事務局
- 生活 経 済 部
 - 市民協働課・市民課・小見川支所・山田支所・栗源支所
 - 環境安全課・農政課・商工観光課
- 建 設 水 道 部
 - 都市整備課・土木課・下水道課・水道課

3 監査の方法

地方自治法第 199 条第 3 項の定めるところにより、財務に関する事務の執行及び市の経営に係る事業の管理が、同法第 2 条第 14 項及び第 15 項の規定に沿っているか、事前に各課等から監査資料の提出を求め、内容等について調査検討のうえ、監査執行当日は関係職員出席のもと関係書類及び諸帳簿の監査に併せ随時説明を求めながら監査を行った。

なお、平成 29 年度は、相談業務の実施状況について、担当部署からの説明聴取を行った。

4 監査の結果

契約については、競争入札に付すのが原則であるが、随意契約とする理由が乏しく疑義が生じる案件が見受けられた。透明性・公平性・経済性を確保するために、業務内容・実施時期等を検討し、過去の実績を安易に踏襲することなく適正な契約業務にあたられたい。なお、性質上競争入札に適さない案件であっても、経済性の確保を常に念頭に置き、効率的な事業の執行に努められたい。

各種事業への補助金等についても、前年踏襲によることなく、効果・意義をあらためて検証し精査されたい。

各種団体の事務の取り扱いについては、市が事務局を担うことの必要性について検証し、自主運営が行えるよう協議を進め、業務の効率化を図られたい。

市税や各種使用料等の収納率の向上は、自主財源の確保、公平性の観点からも重要な課題であるため、債権管理を効果的・効率的に進める上で、一元管理を提言してきたが、来年度債権管理課が創設されるということで、債権一元化のあり方を共有し、事務処理手続きの統一や例規の制定、債権管理マニュアルの整備を推進し、各債権所管課との連携が図れる体制と今後全ての債権に対応できる体制の構築も

含め、早期の対応による更なる滞納額の縮減と適確な債権管理を期待する。

今後とも関係各課との情報共有、連携、協議により、市が一体となって計画的、効率的、効果的な事業推進に取り組みたい。

上記共通事項以外の各課(局)監査結果等については、次のとおりである。

会 計 課

1 所管事務の概要

収支命令の審査及び出納に関すること。歳入歳出外現金の出納に関すること。歳入歳出決算書の調製に関すること。現金、証券及び物品の記録管理に関すること。県証紙及び郵便切手類の売り捌き（小見川支所）に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29. 12. 31 現在）

課長（会計管理者事務取扱）、班長 1 人、主査 5 人の計 7 人である。

会計管理者 —— 課長 —— 会計班 6 人
（会計管理者事務取扱）

3 予算の執行状況（H29. 12. 31 現在）

一 般 会 計

歳 入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
555,000	328,353	328,353	0	100.00

歳 出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,053,000	602,750	450,250	57.24

4 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

効果的・効率的な資金運用と資金不足のリスクを回避するため、正確な資金計画に基づく資金管理に努められたい。

備品管理システムによる物品管理について、引き続き適切な運用に努められたい。

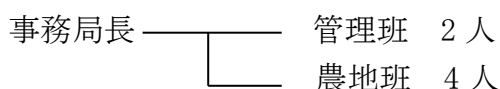
農業委員会事務局

1 所管事務の概要

委員会の会議に関すること。議案及び議事録の調整及び整理保存に関すること。農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員に関すること。農地及び採草放牧地の移動の許可に関すること。農地及び採草放牧地の移動及び転用申請の進達に関すること。農業経営基盤強化促進事業に関すること。農地銀行業務に関すること。農業者年金業務に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29. 12. 31 現在）

事務局長、班長 2 人、主査 4 人の計 7 人である。



3 予算の執行状況（H29. 12. 31 現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
11,233,000	9,514,145	1,443,145	8,071,000	15.17

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
25,457,000	19,416,210	6,040,790	76.27

4 業務の実施状況（H29. 12. 31 現在）

(1) 権利の移動等

農地法第 3 条の規定による権利の移動は 85 件 386,160.04 m²、同法第 4 条の規定による農地転用は 12 件 12,619.18 m²、同法第 5 条の規定による農地転用は 94 件 76,849.47 m²である。

(2) 農用地利用集積計画決定状況

賃借権設定 1,003 件 5,106,420.00 m²、使用貸借権設定 37 件 84,439.00 m²、所有権移転 14 件 36,739.00 m²である。

(3) 農業者年金加入状況

旧制度待期者 51 人で、新制度加入者においては、政策支援加入者 13 人、通常加入 22 人、待期者 34 人の計 69 人である。

(4) 主な契約状況

農地基本台帳システム更新業務委託

- ・OA 機器保守管理委託
- ・OA 機器借上

行政事務電算処理業務委託

- ・電算システム業務支援委託

(5) 相談業務実施状況（平成 29 年度重点項目）

- ・農地の売買及び転用相談 214 件

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

法改正後の農業委員会制度において必須となった遊休農地対策について、農政課と連携して取り組み、担い手の育成・確保により、一層の農地等の利用の最適化を推進していかれたい。

生活経済部

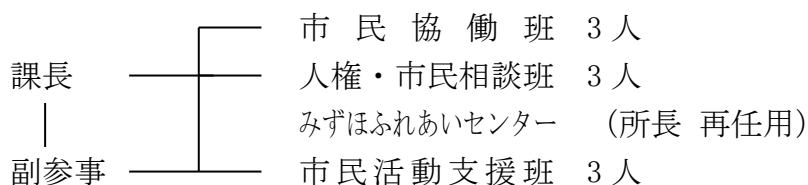
〈 市民協働課 〉

1 所管事務の概要

市民協働のまちづくりの推進、地域振興事業、コミュニティ事業、市民活動団体、地区集会施設、認可地縁団体、自治会、地区要望等に関すること、市民相談・法律相談等各種相談、人権擁護の推進、配偶者等からの暴力の防止等、みずほふれあいセンターの運営・管理等に関すること、男女共同参画の推進及び国際交流に関すること、香取市まちづくり条例に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29. 12. 31 現在）

課長、副参事 1 人、班長 3 人、所長 1 人、主査 3 人、主事 3 人の計 12 人である。



3 予算の執行状況（H29. 12. 31 現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
25,103,000	39,493,561	3,538,528	35,955,033	8.96

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
98,823,000	91,487,081	7,335,919	92.58

4 業務の実施状況（H29. 12. 31 現在）

(1) 人権相談・市民相談・法律相談・行政相談・DV相談等

人権相談は、国から委嘱を受けた人権擁護委員（19名）が、人権侵害に関する相談に応じている。相談件数は54件である。

市民相談は、相談の内容は区別せず市民相談の窓口として、職員が相談に応じている。相談件数は247件である。

法律相談は、市の委嘱した弁護士が相続・離婚及び金銭の貸借等について相談に応じている。相談件数は131件である。

行政相談は、国から委嘱を受けた行政相談委員（4名）が、国・県・市・公社・公団等に関連する相談に応じている。相談件数は69件である。

DV相談は、配偶者や親しい男性などからの暴力に悩んでいる方の相談に職員が応じている。相談件数は37件である。

生活相談は、部落差別者の救済を目的として、専門相談員（1名）が相談に応じている。相談件数は4件である。

(2) 市民協働まちづくり活動事業

市民協働による住民自治の新たな仕組みとしての「住民自治協議会」の設立とその支援について定めた「香取市まちづくり条例」に基づき、合併前の4地域に設置した市民活動支援センターによる活動支援及び設立支援を行っている。

○住民自治協議会の設立及び活動に向けた人的支援

- ・市民活動支援センターの設置（佐原・小見川・山田・栗源）
- ・地区担当職員の任命 134人
- ・市民協働専門家委員会の設置

○住民自治協議会設立後の財政的支援

- ・計画策定補助金 30万円
- ・事業補助金 110万円＋（人口1,000人を超すごとに5万円を加算）

○住民自治協議会設立件数

地 域	設立想定協議会数	設立協議会数	うち計画策定済
佐 原	12	8	8
小見川	5	5	5
山 田	5	5	5
栗 源	3	3	3
計	25	21	21

5 補助金等交付状況（H29.12.31現在）

香取市国際交流協会ほか23団体及び行政連絡業務309地区に対し、57,610,021円の補助金等が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

まちづくりについては、市民との情報共有や市民参画をとおして、市民自らが住み慣れた地域をより魅力あるものにするよう市並びに職員と協働して、将来的に持続発展していける協議会になるよう支援をしていかれたい。

〈 市 民 課 〉

1 所管事務の概要

戸籍・住民基本台帳の各種届出記録及び整理に関すること。埋火葬・改葬の許可に関すること。人口動態及び各種統計に関すること。特別永住者証明に関すること。身元照会に関すること。公的個人認証サービスに関すること。印鑑登録及び証明に関すること。個人番号カード及び通知カードに関すること。納税証明書等諸証明の交付に関すること。国民健康保険被保険者の資格得喪及び保険給付に関すること。国民健康保険の保健事業計画に関すること。国民健康保険の特定健康診査に関すること。国民年金に関すること。後期高齢者医療に関すること。後期高齢者医療保険料の徴収に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (H29. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、副主幹 1 人、主査 10 人、主任主事 1 人、主事 10 人の計 26 人である。

課 長	—	戸籍住民班	8 人
	—	総合窓口班	2 人 (再任用。班長は戸籍住民班長兼務)
	—	国民健康保険班	10 人
	—	年金・高齢者医療班	5 人

3 予算の執行状況 (H29. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
620,528,000	396,372,222	388,569,537	7,802,685	98.03

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,814,798,000	754,057,305	1,060,740,695	41.55

国民健康保険事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
12,571,163,000	9,808,810,571	7,853,228,642	1,955,581,929	80.06

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
12,571,163,000	8,480,607,240	4,090,555,760	67.46

後期高齢者医療事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
863,683,000	592,378,898	406,710,700	185,668,198	68.66

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
863,683,000	428,004,149	435,678,851	49.56

4 業務の実施状況 (H29. 12. 31 現在)

(1) 戸籍謄本等取扱状況

戸籍謄本・抄本、除籍謄本等の交付件数は 13,752 件、住民票謄本・抄本・除住民票抄本等の交付件数は 14,741 件、広域交付住民票は 20 件、個人番号カード及び通知カードの交付件数は 226 件、印鑑証明等の交付件数は 10,725 件、税証明の交付件数は 5,929 件である。

(2) 国民年金における被保険者数は 13,617 人 (男 5,294 人、女 8,323 人) である。

また、保険料免除者は 3,118 人である。(H29. 11. 30 現在)

(3) 国民健康保険加入の月平均世帯数は 13,651 世帯・加入率 44.29%、被保険者数は 23,410 人・加入率 29.96% である。

1ヶ月あたり平均の保険給付費状況は、一般被保険者療養給付費 653,995,176 円、療養費 5,041,494 円、高額療養費 92,692,023 円、退職被保険者等療養給付費 9,574,142 円、療養費 59,025 円、高額療養費 1,628,048 円である。

(4) 後期高齢者医療保険被保険者数は 13,251 人で、給付受付件数は 1,476 件、内訳は療養費 補装具等 118 件、療養費 マッサージ等 275 件、高額療養費新規申請 612 件、高額療養費決定通知 0 件、葬祭費 457 件、第三者行為届 14 件である。

(5) 主な契約状況

- ・ 戸籍総合システム・ブックレス保守管理業務委託
- ・ 戸籍システムハードウェア一式賃貸借
- ・ 戸籍総合システム・ブックレスソフトウェア使用
- ・ 証明書コンビニ交付システム構築及びサービス提供
- ・ 国保連合会におけるレセプトデータパンチ業務委託

- ・ 特定健康診査業務委託
- ・ 早期健康診査業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

個人情報取り扱いには、今後とも、関係各課と密な情報共有を図るとともに、信用を損なうことのないよう厳格な対応と厳重な注意を払い、市民が安心・安全な生活が送れるよう努められたい。

また、医療費の抑制と健康寿命の延長のため、引き続き効果的な保健事業に取り組んでいかれたい。

〈 小見川支所 〉

1 所管事務の概要

支所の総括事務、庁内の案内、公印の保管、文書の收受及び発送、完結文書の整理及び保存、防災対策、防災行政無線、現地調査を要しない簡易なり災証明、循環バス及びデマンドタクシーの連絡等、公用自動車の管理及び運用、行政財産の管理、市民センターの維持管理、法律相談及び行政相談・人権相談等、環境保全の啓発及び指導の受付、狂犬病予防、公害の苦情相談、廃棄物の処理、鳥獣の保護及び有害鳥獣の駆除、防犯灯、交通災害共済、交通安全施設の管理、農林水産業の振興、農道の整備、農業経営基盤強化促進対策事業、病虫害及び家畜伝染病の防除、農業委員会事務、商工業の振興、土地改良事業事務、香取市まちづくり条例に関する事務、課税台帳等公簿の閲覧及び証明、自動車の臨時運行許可、原動機付自転車等の標識交付、納税証明書等諸証明の交付、申告相談、口座振替等の受付、戸籍及び住民基本台帳の各種届出・記録及び整理、埋火葬・改葬の許可、身元照会回答、死産の届出受理、印鑑の登録及び証明、個人番号カード及び通知カード、国民健康保険被保険者の資格得喪、国民健康保険の給付、後期高齢者医療、国民年金、戦災被害者・災害被害者の援護、民生委員、母子福祉協力委員、生活保護等の相談、日本赤十字社、高齢者福祉事業の受付及び高齢者の生活支援事業、介護保険料の納付・還付、介護認定の申請受付及び交付、介護保険事業の手続、障害者福祉の推進、障害者自立支援法に基づく相談支援、自立支援給付、地域生活支援、身体障害者福祉法に基づく相談支援、知的障害者福祉法に基づく相談支援、発達障害者支援法に基づく相談支援、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく相談支援、児童福祉法に基づく相談支援、心身障害者扶養年金、障害者（児）に係る医療費・各種手当等、母子及び寡婦福祉法に基づく相談、児童扶養手当、ひとり親医療費、保育、放課後児童クラブ、児童手当、子ども医療費、特定疾患見舞金、母子手帳交付、各種検診・予防接種の申請受理、会計業務に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (H29. 12. 31 現在)

支所長、班長 2 人、副主幹 3 人、主査 11 人、主事 5 人の計 22 人である。

支所長	{	支所管理班	6人 (うち再任用1人)
		(市民活動支援班兼務)	
		市民福祉班	13人 (うち再任用1人)
		小見川市民センター	2人 (再任用)
		(所長は支所長事務取扱)	

3 予算の執行状況 (H29. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
5,427,000	10,324,440	10,296,931	27,509	99.73

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
90,858,320	72,026,997	18,831,323	79.27

4 業務の実施状況 (H29. 12. 31 現在)

(1) 主な契約状況

- ・小見川市民センター冷暖房設備等保守点検業務委託
- ・小見川市民センター機械設備等監視業務委託
- ・小見川市民センター清掃業務委託
- ・小見川市民センター舞台・音響・照明操作業務委託

(2) 戸籍謄本等取扱状況

戸籍謄本・抄本等交付 4,213 件、住民票等交付 5,562 件、印鑑証明等交付 5,353 件、広域交付住民票交付 7 件、個人番号カード等再交付 86 件、軽自動車住所証明 749 件、コピー445 件である。

(3) 税務関係諸証明交付状況

自動車臨時運行許可 212 件、固定資産評価証明 359 件、住宅用家屋証明 28 件、諸証明 2,777 件、閲覧 8 件、原動機付自転車等の標識交付 107 件、コピー25 件である。

(4) 小見川市民センター (いぶき館) 利用状況

開館日数 232 日、利用件数 2,234 件、使用料合計 3,203,450 円である。

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

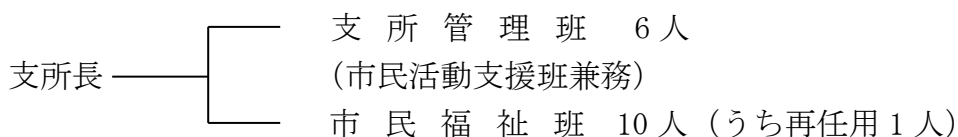
〈山田支所〉

1 所管事務の概要

支所の総括事務、庁内の案内、公印の保管、文書の收受及び発送、完結文書の整理及び保存、防災対策、防災行政無線、現地調査を要しない簡易なり災証明、統計調査員の連絡調整、循環バスの連絡等、公用自動車の管理及び運用、行政財産の管理、庁舎の維持管理、コミュニティ事業、市民活動団体、市民相談・法律相談及び行政相談、人権相談等、農林水産業の振興、農業振興地域整備計画、土地改良事業、農道整備、集落営農の要望受付、農地利用集積円滑化事業の受付、農業経営基盤強化促進対策事業の受付、病虫害及び家畜伝染病の防除、農業団体育成活動支援の受付、農業委員会事務、商工業・観光振興、道路・河川の要望等の連絡調整、凍結防止剤の配布及び散布、環境保全の啓発及び指導の受付、狂犬病予防、公害苦情相談、廃棄物の処理、鳥獣の保護及び有害鳥獣の駆除、防犯灯、交通災害共済、交通安全施設の管理、香取市まちづくり条例に関する事務、住民自治協議会の相談、支援等、課税台帳等公簿の閲覧及び証明、自動車の臨時運行の許可、原動機付自転車等の標識交付、納税証明書等諸証明の交付、申告相談、口座振替、戸籍及び住民基本台帳の各種届出・記録及び整理、埋火葬・改葬の許可、身元照会回答、死産の届出受理、印鑑の登録及び証明、個人番号カード及び通知カード、国民健康保険被保険者の資格得喪、国民健康保険の給付、後期高齢者医療、国民年金、戦災被害者援護の受付、地区民生委員、日本赤十字社、生活保護法に基づく保護の相談、高齢者の生活支援事業、介護認定、介護保険料の納付・還付、生きがい活動支援事業、介護保険事業の申請受付及び交付、障害福祉の推進、障害者自立支援法に基づく相談支援、障害程度認定区分審査会、自立支援給付、地域生活支援事業、身体障害者福祉法に基づく相談支援、知的障害者福祉法に基づく相談支援、発達障害者支援法に基づく相談支援、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく相談支援、児童福祉法に基づく相談支援、心身障害者扶養年金、障害者（児）に係る医療費・各種手当等、母子及び寡婦福祉法に基づく相談、児童扶養手当、保育、子育て支援事業、放課後児童クラブ、児童手当、子ども医療費、特定疾患見舞金、少子化対策支援事業の受付、ひとり親家庭等医療費助成金の受付、感染症予防、各種予防接種、母子手帳の交付、健康増進法、会計業務に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29. 12. 31 現在）

支所長、班長 2 人、副主幹 1 人、主査 12 人、主事 1 人の計 17 人である。



3 予算の執行状況（H29. 12. 31 現在）

一般会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
854,000	3,075,414	2,303,670	771,744	74.91

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
18,136,010	13,716,488	4,419,522	75.63

4 業務の実施状況 (H29.12.31 現在)

(1) 主な委託契約等状況

- ・庁舎清掃業務委託

(2) 戸籍謄本等取扱状況

戸籍謄本・抄本等交付 1,580 件、住民票写し交付 1,549 件、印鑑証明等交付 1,731 件、個人番号カード等再交付 31 件、軽自動車住所証明 224 件である。

(3) 税務関係諸証明交付状況

自動車臨時運行許可 54 件、固定資産評価証明 103 件、諸証明 909 件、閲覧 4 件、住宅用家屋証明 1 件、コピー 105 件である。

5 監 査 結 果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

〈 栗 源 支 所 〉

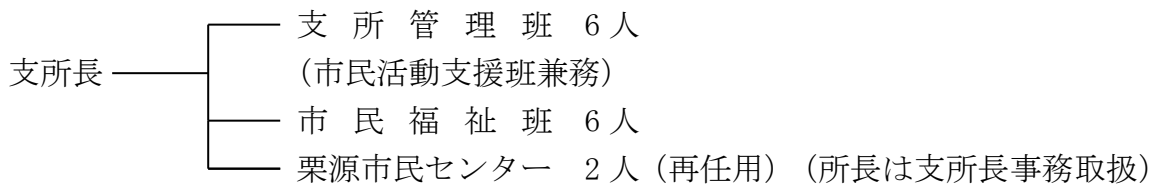
1 所管事務の概要

支所の総括事務、庁内の案内、公印の保管、文書の收受及び発送、完結文書の整理及び保存、防災対策、防災行政無線、現地調査を要しない簡易なり災証明、統計調査員の連絡調整、循環バスの連絡等、公用自動車の管理及び運用、行政財産の管理、庁舎の維持管理、市民センター、市民協働のまちづくりの推進、まちづくり条例、コミュニティ事業、自治会等市民活動団体、市民相談・法律相談及び行政相談、人権相談等、農林水産業の振興、農業振興地域整備計画、土地改良事業、農道整備、集落営農の要望受付、農地利用集積円滑化事業の受付、農業経営基盤強化促進対策事業の受付、病虫害及び家畜伝染病の防除、農業団体育成活動支援の受付、農業委員会事務、商工業・観光振興、道路・河川の要望等の連絡調整、凍結防止剤の配布及び散布、環境保全の啓発及び指導の受付、狂犬病予防、公害苦情相談、廃棄物の処理、鳥獣の保護及び有害鳥獣の駆除、防犯灯、交通災害共済、交通安全施設の管理、課税台帳等公簿の閲覧及び証明、自動車の臨時運行の許可、原動機付自転車等

の標識交付、納税証明書等諸証明の交付、申告相談、納税相談、口座振替、戸籍及び住民基本台帳の各種届出・記録及び整理、個人番号カード及び通知カード、埋火葬・改葬の許可、身元照会回答、死産の届出受理、印鑑の登録及び証明、国民健康保険被保険者の資格得喪、国民健康保険の給付、後期高齢者医療、国民年金、戦災被害者の援護の受付、地区民生委員、日本赤十字社、生活保護法に基づく保護の相談、高齢者の生活支援事業、介護認定、介護保険料の納付・還付、生きがい活動支援事業、介護保険事業の申請受付及び交付、介護保険事業、老人福祉法に基づく福祉の措置、障害者福祉の推進、障害者自立支援法に基づく相談支援、障害程度認定区分審査会、自立支援給付、地域生活支援事業、身体障害者福祉法に基づく相談支援、知的障害者福祉法に基づく相談支援及び措置、発達障害者支援法に基づく相談支援、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく相談支援、児童福祉法に基づく相談支援、心身障害者扶養年金、障害者（児）に係る医療費・各種手当等、母子及び寡婦福祉法に基づく相談、児童扶養手当、保育、子育て支援事業、放課後児童クラブ、児童手当、子ども医療費の助成、特定疾患見舞金、少子化対策支援事業の受付、ひとり親家庭等医療費助成金の受付、感染症予防、各種予防接種、母子手帳の交付、健康増進法、会計業務に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29. 12. 31 現在）

支所長、班長 2 人、主査 10 人、主事 2 人の計 15 人である。



3 予算の執行状況（H29. 12. 31 現在）

一 般 会 計

歳 入 (単位：円・%)

予算現額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
680,000	1,932,504	1,801,460	131,044	93.22

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
18,661,000	13,455,086	5,205,914	72.10

4 業務の実施状況（H29. 12. 31 現在）

(1) 主な契約等状況

・栗源市民センター清掃業務委託

(2) 戸籍謄本等取扱状況

戸籍謄本・抄本等交付 759 件、住民票写し交付 914 件、印鑑証明等交付 1,024 件、個人番号カード等再交付 2 件、軽自動車住所証明 184 件である。

(3) 税務関係諸証明交付状況

自動車臨時運行許可 80 件、固定資産評価証明 43 件、諸証明 504 件、閲覧 15 件、コピー 84 件である。

(4) 栗源市民センター（さつき館）利用状況

開館日数 228 日、利用件数 1,101 件、使用料合計 517,700 円である。

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

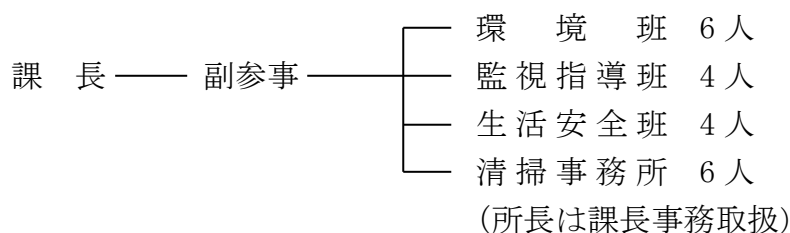
〈環境安全課〉

1 所管事務の概要

環境保全の啓発及び指導に関すること。狂犬病予防に関すること。清掃事務所に
関すること。公害防止及び公害相談に関すること。一般廃棄物処理計画の策定及び
推進に関すること。一般廃棄物の収集運搬及び処理業許可に関すること。環境基本
計画の策定及び推進に関すること。地球温暖化防止対策に関すること。太陽光発電
に関すること。防犯パトロールに関すること。交通安全施設の整備及び管理に關す
ること。交通安全の啓発に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29.12.31現在）

課長、副参事 1 人、班長 3 人、主査 7 人、副主査 1 人、主任主事 1 人、主事 2 人
と清掃事務所に副主査 5 人、主任作業士 1 人の計 22 人である。



3 予算の執行状況（H29.12.31現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
213,963,000	4,253,465	4,076,666	176,799	95.84

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,086,231,990	721,973,010	364,258,980	66.47

太陽光発電事業特別会計

歳 入 (単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
266,041,000	205,076,964	205,076,964	0	100.00

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
266,041,000	75,654,648	190,386,352	28.44

4 業務の実施状況 (H29.12.31 現在)

(1) ごみ収集・処理状況

可燃ごみ 17,101,470kg (うち、大型可燃ごみ 281,800kg)、不燃ごみ 746,364kg (うち、埋立ごみ 26,414kg)、資源ごみ 1,734,715kg、(うち、紙布類 841,370kg、ビン・カン 623,930kg、ペットボトル 163,115kg、プラ 105,800kg) である。

この内、一般廃棄物収集運搬業務を民間委託している収集量は、可燃ごみ 9,945,000kg、不燃ごみ 540,124kg、紙布類 823,200kg、ビン・カン 623,720kg、ペットボトル 161,690kg、プラ 105,800kg である。

(2) 交通事故発生状況は、人身事故 224 件、死者数 2 人、負傷者 278 人である。

また、交通事故被害者(加害者)に対し、適切な指導・援助を行うため、千葉県事故相談所相談員による巡回相談を毎月第 2 火曜日に実施している。相談受理件数は、12 件である。

(3) 太陽光発電施設稼働状況

与田浦太陽光発電施設ほか 4 施設において、売電量合計 4,527,662kwh、売電額合計 190,213,032 円である。

(4) 主な委託契約及び工事請負契約等状況

- ・ LED 防犯灯賃貸借 (長期継続契約)
- ・ 香取市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) 改定支援業務委託
- ・ 香取市公共用水域水質調査業務委託
- ・ 香取市小見川工業団地地下水汚染防止対策業務委託
- ・ 香取市太陽光発電施設自家用電気工作物保安管理業務委託

(5) 相談業務実施状況（平成 29 年度重点項目）

- ・交通事故相談（県派遣事業：県専任相談員（弁護士 1 人）） 12 件

5 補助金等交付状況（H29. 12. 31 現在）

交通安全活動推進団体補助金ほか 9 の補助金等について、469 件 15, 046, 137 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

委託業務等については、市の業務という意識を持ち、委託内容、実施報告等を厳正に確認し、合理性・有効性を検証されたい。

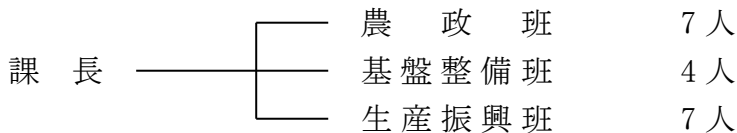
〈農 政 課〉

1 所管事務の概要

農林水産業の振興に関すること。土地改良事業、多面的機能支払及び農道の整備に関すること。人・農地プランの作成支援、集落営農、農地中間管理事業、農地利用集積円滑化事業及び農業経営基盤強化促進対策事業の推進に関すること。農業諸団体の育成及び指導に関すること。農業経営の改善及び指導に関すること。都市農村交流に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29. 12. 31 現在）

課長、班長 3 人、主査 3 人、主任主事 8 人、主事 4 人の計 19 人である。



3 予算の執行状況（H29. 12. 31 現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
690, 584, 000	366, 670, 281	347, 481, 877	19, 188, 404	94. 77

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1, 266, 673, 000	670, 536, 322	596, 136, 678	52. 94

4 業務の実施状況（H29. 12. 31 現在）

(1) 主な委託契約及び工事請負等契約状況

- ・道の駅くりもと紅小町の郷公衆トイレ等維持管理業務委託
- ・栗源紅小町の郷の管理に関する年度協定（指定管理）
- ・滞在型市民農園管理運營業務委託
- ・農道修繕工事

(2) 経営所得安定対策の実施状況

市交付金(10 a 当たり)として、自給力向上作物団地化奨励金が、麦・大豆・飼料作物に 3ha 以上 7,000 円・5ha 以上 14,000 円・20 ha 以上 20,000 円、新規需要米（WCS）には、3ha 以上 3,000 円・5ha 以上 5,000 円・20 ha 以上 6,000 円、加工用米出荷奨励金 7,000 円、飼料用米出荷奨励金 12,000 円、米粉用米出荷奨励金 3,000 円が交付される。

(3) 農業経営基盤強化促進事業（農地流動化推進事業）

農地の流動化を進め、農用地の有効利用と規模拡大意欲のある農家へ農用地の利用集積を円滑に行う事業である。

平成 29 年度利用権設定面積は賃借権設定期間ごとに、3 年未満 1,043.6 a、3 年以上 6 年未満 2,634.0 a、6 年以上 10 年未満 552.7 a、10 年以上 24,420.3 a の計 28,650.5 a である。

(4) 多面的機能支払交付金

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保管理を推進し、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しする事業である。

多面的機能支払交付金取組状況は、農地維持 73 組織、共同活動 56 組織、長寿命化 54 組織である。

5 補助金等交付状況（H29. 12. 31 現在）

多面的機能支払交付金等の補助金について 192 件 483,351,838 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

今後の農業の発展と取り組みには不可欠となる新規就農者、農業後継者の育成・支援及び地域の担い手となる認定農業者の確保を農業委員会と連携して積極的に行い、担い手への農地集積と集約を推進し、農業経営の効率化や低コスト化による経営基盤強化に努められたい。

更に商工観光課との連携で 6 次産業化を支援し、所得向上、雇用の創出等、地域活性化を関係機関と地域が一体となって推進されたい。

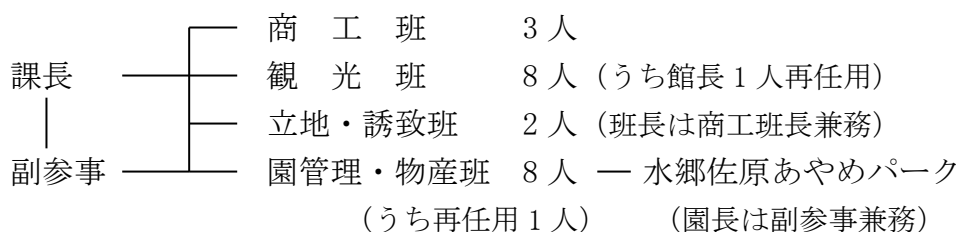
〈商工観光課〉

1 所管事務の概要

商工業の振興に関すること。中小企業資金融資に関すること。観光施設に関すること。観光資源の開発及び宣伝に関すること。観光諸団体の育成指導に関すること。あやめパーク及び山車会館に関すること。企業の誘致に関すること。中心市街地活性化に関すること。観光政策に関すること。外国人観光客の誘致に関すること。水の郷さわらに関すること。農産物等販売促進に関すること。6次産業化事業の支援に関すること。香取のふるさとまつりに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29.12.31現在）

課長、副参事1人、班長3人、館長1人、副主幹1人、主査6人、副主査1人、主任主事4人、主事1人、主任技能士1人、主任作業士2人、作業士1人の計23人である。



3 予算の執行状況（H29.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
217,481,000	54,162,113	54,072,067	90,046	99.83

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
823,431,900	576,952,618	246,479,282	70.07

観光事業特別会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
129,500,000	80,305,573	79,930,086	375,487	99.53

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
84,973,000	53,294,580	31,678,420	62.72

4 業務の実施状況 (H29. 12. 31 現在)

(1) 主な委託契約及び工事請負契約状況

- ・用地測量業務委託
- ・観光交流センター観光案内業務及び清掃委託
- ・町並み観光駐車場管理委託
- ・香取市周遊ルート造成事業委託
- ・香取ファンクラブ運営事業業務委託
- ・香取市観光パブリシティ強化事業業務委託
- ・佐原広域交流拠点観光振興事業「まつり in 水の郷 2017」開催及び運営業務委託
- ・佐原町並み交流館委託 H27～H29 (指定管理)
- ・水の郷さわら再整備設計業務委託
- ・平成 29 年度水の郷さわら指定管理業務に関する年度協定
- ・道の駅水の郷さわら増築工事
- ・あやめ祭り期間運営管理業務委託
- ・水郷佐原あやめパーク清掃業務委託

(2) 中小企業資金融資状況

将来に向かって発展の可能性のある中小企業に対し、運転資金及び設備資金の貸付を行い、事業の振興を図る。

なお、貸付額は、運転資金 46 件 271,500,000 円、設備資金 26 件 85,760,000 円の計 72 件 357,260,000 円である。

(3) 水郷佐原山車会館入館状況

入館者は、28,768 人で、前年同期 23,141 人と比較すると 5,627 人 (24.32%) 増加している。

(4) 町並み観光駐車場

駐車台数は 17,638 台で駐車料金は 8,819,000 円である。前年同期 16,087 台と比較すると 1,551 台 (9.64%) 増加している。

(5) 水郷佐原あやめパーク

平成 29 年 3 月末日に再整備工事が完了し、4 月 29 日から新名称でオープンした。入園者は、81,262 人で再整備工事中だった前年同期 61,074 人と比較すると 20,188 人 (33.05%) 増加している。また、あやめ祭り期間の入園者は、63,310 人で、前年度 56,037 人と比較すると 7,273 人 (12.98%) 増加している。観藤会、あやめ祭り、はす祭りのほか通年型施設として運営している。

(6) 相談業務実施状況（平成 29 年度重点項目）

- ・消費生活相談 419 件

5 補助金等交付状況（H29. 12. 31 現在）

プレミアム商品券発行事業補助金ほか 32 件に対し 146, 667, 512 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

観光事業について、観光資源を最大限に活かし、集客による地域活性化のため、環境整備を含め事業者等と一体となって一層の推進をされたい。

また、農政課、商工会議所、商工会及び地元業者等と情報共有、連携して 6 次産業化を支援し、市内外からの顧客を確保するよう努められたい。

建設水道部

〈都市整備課〉

1 所管事務の概要

都市計画の計画決定及び変更に関すること。公園緑地に関すること。市営駐車場及び駐輪場に関すること。宅地開発事業等に関すること。市営住宅に関すること。建築基準法に関すること。伝統的建造物群保存地区及び景観形成地区における歴史的景観の形成に関すること。空き家等の適正な管理に関すること。国土調査法に基づく地籍調査事業に関すること。液状化対策事業に関すること。小見川駅周辺整備事業に関すること。橘ふれあい公園整備事業に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29. 12. 31 現在）

課長、班長 5 人、主査 9 人、主任技師 2 人、主任主事 2 人、技師 3 人の計 22 人である。

課 長	—	管 理 班	4 人
	—	事 業 推 進 班	2 人
	—	建 築 ・ 営 繕 班	7 人（うち再任用 1 人）
	—	街 路 ・ 街 な み 班	4 人
	—	市 街 地 ・ 公 園 班	4 人

3 予算の執行状況（H29. 12. 31 現在）

一般会計

歳 入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
520,097,000	111,696,503	56,857,240	54,839,263	50.90

歳 出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,197,493,569	766,557,389	430,936,180	64.01

4 業務の実施状況（H29. 12. 31 現在）

(1) 主な委託契約及び工事請負等契約状況

- ・ 佐原駅北駐車場管理業務委託
- ・ 佐原公園測量業務委託
- ・ 公園等維持管理業務委託
- ・ 橘ふれあい公園整備事業 地盤改良工事

- ・橘ふれあい公園（仮称）交流館建設工事（建築工事）
- ・橘ふれあい公園整備に伴う整地工事
- ・上川岸小公園施設整備工事監理業務委託
- ・上川岸小公園施設整備工事
- ・市道 1023 号線美装化工事
- ・小見川駅前広場整備工事
- ・粉名口団地大規模改修設計業務委託

(2) 受託工事等

- ・小見川中学校校舎大規模改修工事ほか 34 件 他課から依頼のあった建築工事等の設計監理

(3) 佐原駅北駐車場利用状況

佐原駅北駐車場は、指定管理者による管理を行い利用台数は 47,109 台で、利用料金は 15,502,700 円である。

5 補助金等交付状況（H29. 12. 31 現在）

町並み保存事業補助金 1 件及び住宅等修景費補助金 4 件に対し 17,343,000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

市営住宅使用料については、引き続き新規滞納の発生防止と納付相談による納付誓約等に基づく確実な未収金の解消により、長期滞納者の早期解消に努められたい。

また、市民、地域住民の安全と良好な生活環境の保全を図るため、引き続き市内に所在する空家等に関し、必要な対策及び措置を適切に講ずるよう努められたい。

統合型地理情報システムについては、横断的に有効活用するため、使い勝手のよい目標とするシステムのあり方を、関係各課が共有することに努められたい。

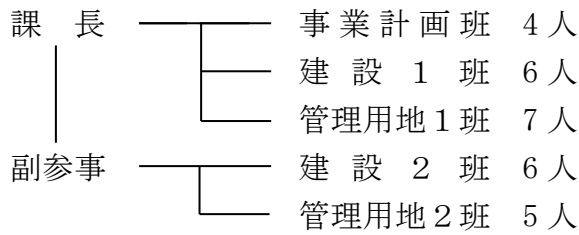
〈土 木 課〉

1 所管事務の概要

市民の生活基盤である道路・橋りょう・河川の整備、維持管理、道路占用工事許可、境界、水防、都市計画道路の整備を主業務として行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H29. 12. 31 現在）

課長、副参事 1 人、班長 5 人、副主幹 1 人、主査 14 人、主任主事 4 人、技師 2 人、主事 2 人の計 30 人である。



3 予算の執行状況 (H29. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
583,389,000	37,039,293	34,694,629	2,344,664	93.67

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
2,567,201,598	1,378,859,189	1,188,342,409	53.71

4 業務の実施状況 (H29. 12. 31 現在)

(1) 主な委託契約及び工事請負契約状況

- ・道路台帳補正業務委託
- ・雑草刈取業務委託 (常陸利根川・横利根川ほか)
- ・道路改良工事 (市道 I -33 号線、市道 II -32 号線、仁井宿与倉線ほか)
- ・舗装整備工事 (市道 1187 号線、仁井宿与倉線ほか)
- ・社会資本交付金工事 (道路改良その3)
- ・調整池整備工事に係る施工管理業務 (市道 I -10 号線)
- ・調整池整備工事 (市道 I -10 号線)
- ・平成 29 年度定期点検業務委託 (橋梁)
- ・防災・安全交付金委託 (橋梁補修設計)
- ・県道重複区間工事委託 (仁井宿与倉線)
- ・排水整備工事 (仁井宿与倉線ほか)

5 補助金等交付状況 (H29. 12. 31 現在)

急傾斜地崩壊対策事業補助金として1件1,000,000円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

地区要望に係る道路補修工事については、引き続き現場の状況等に応じ、適切に

補修の必要性、優先順位を判断して補修工事を行うことにより、市道の安全の確保と適正な維持管理に努められたい。

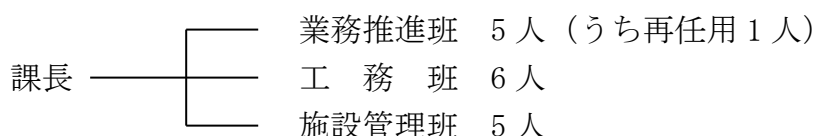
〈下 水 道 課〉

1 所管事務の概要

市民の衛生的で快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図るため、汚水の処理及び雨水の排除を実施している。また、所管事務としては、下水道事業の調査及び計画並びに下水道の設置に関する事。下水道施設の維持管理に関する事。下水道使用料に関する事。農業集落排水事業の調査及び計画並びに農業集落排水処理施設の設置及び建設に関する事。農業集落排水処理施設の維持管理に関する事。農業集落排水処理施設使用料に関する事。合併処理浄化槽設置整備事業の調査及び計画並びに普及促進に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (H29. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、副主幹 2 人、主査 5 人、主事 1 人、主任技師 1 人、技師 4 人の計 17 人である。



3 予算の執行状況 (H29. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
35,344,000	2,060	2,060	0	100.00

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
980,700,000	38,690,422	942,009,578	3.95

農業集落排水事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
206,046,000	31,629,360	27,180,140	4,449,220	85.93

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
206,046,000	147,151,264	58,894,736	71.42

下水道事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
1,969,378,000	352,951,575	300,466,945	52,484,630	85.13

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,969,378,000	1,360,147,965	609,230,035	69.06

4 業務の実施状況 (H29.12.31 現在)

(1) 公共下水道事業 (佐原処理区)

佐原処理区の全体計画は平成 36 年度を整備目標としており、計画処理区域面積 1,117ha、計画処理人口 20,700 人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積 615ha、計画処理人口 16,300 人である。

現認可区域内の未整備地区は、玉造・橋替・岩ヶ崎・新寺・牧野・篠原地区である。

今年度は、合流区域の佐原小学校周辺において、浸水の軽減を目的とした管渠の分流化（雨水専用側溝の新設）を引き続き実施している。

佐原浄化センターの老朽化が進んでいるため、長寿命化事業を継続して進めている。今年度は、自家発電設備の更新工事を行っている。

なお、今年度当初の処理区域は、合流区域 204ha、分流区域 207ha の 411ha である。この処理区域内人口 14,416 人うち水洗化人口 12,550 人、水洗化率は 87.1% である。

(2) 公共下水道事業 (小見川処理区)

小見川処理区の全体計画は平成 36 年度を整備目標としており、計画処理区域面積 845ha、計画処理人口 15,400 人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積 444ha、計画処理人口 10,700 人である。

小見川浄化センターの老朽化が進んでいるため、長寿命化事業を継続して進めている。今年度は、管理棟の防水工事、消防、空調等の建設付帯設備の更新、無停電装置等の電気設備の更新工事を行っている。

また、黒部川の水質汚濁の防止を図るため、処理区域内で下水道が未整備の下

小川地区等について管渠埋設工事を順次実施している。

なお、今年度当初の処理区域は、318ha である。この処理区域内人口 9,196 人うち水洗化人口 7,050 人、水洗化率は 76.7% である。

(3) 農業集落排水事業(佐原地域)

今年度当初の整備状況は、処理区域内人口 725 人うち水洗化人口 694 人、水洗化率は 95.7% である。

(4) 農業集落排水事業(小見川地域)

今年度当初の整備状況は、処理区域内人口 1,474 人うち水洗化人口 1,268 人、水洗化率は 86.0% である。

(5) 農業集落排水事業(山田地域)

今年度当初の整備状況は、処理区域内人口 980 人うち水洗化人口 730 人、水洗化率は 74.5% である。

(6) 主な委託契約及び工事請負等契約状況

- ・与倉汚水処理施設更新設計業務委託
- ・香取市農業集落排水処理施設包括的維持管理業務委託
- ・香取市農山漁村地域整備交付金農業集落排水事業最適整備構想策定業務委託
- ・マンホール更生工事
- ・下水道事業公営企業法適用基礎調査業務委託
- ・佐原浄化センター・中継ポンプ場包括的維持管理業務委託
- ・小見川浄化センター包括的維持管理業務委託
- ・佐原浄化センター外 1 箇所沈砂池清掃及び沈砂運搬業務委託
- ・佐原浄化センター及び小見川浄化センター脱水汚泥の収集運搬業務委託
- ・佐原浄化センター及び小見川浄化センター脱水汚泥の中間処理業務委託
- ・香取市玉造分区污水管管渠建設工事業務委託に関する協定
- ・香取市玉造分区污水管管渠実施設計業務委託に関する協定
- ・香取市佐原浄化センター長寿命化工事委託
- ・香取市小見川浄化センター長寿命化事業建設工事委託
- ・香取市小見川浄化センター耐震補強実施設計業務委託に関する協定
- ・香取市入船橋ポンプ場耐震補強実施設計業務委託に関する協定
- ・香取市佐原浄化センター合流ポンプ棟耐震化工事委託
- ・管路施設耐震補強詳細設計業務委託
- ・八日市場地内外取付管等改良工事
- ・小見川黒部川左岸分区管渠埋設 (29-1、29-2) 工事
- ・東部第一分区その一外合流式下水道改善工事 (その 6)

5 補助金等交付状況 (H29. 12. 31 現在)

合併処理浄化槽設置整備事業として 75 件に対し 28,774,000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

下水道料金等の徴収に関して、徴収業務委託業者と連携し、滞納については、早期対応による新規未納の発生防止に重点的に取り組まれない。

企業会計への移行については、職員一人一人が方法、知識を習得し、スムーズな移行に繋がるよう準備をされたい。

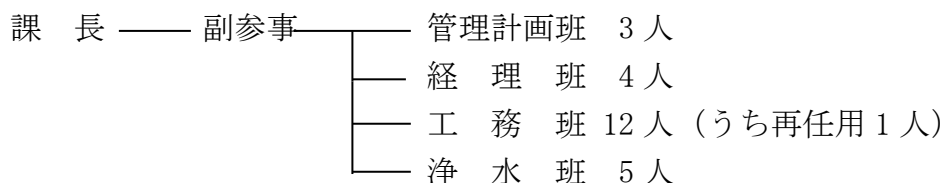
〈水道課〉

1 所管事務の概要

水道法、地方公営企業法に基づく上水道事業及び簡易水道事業を実施しており、安全な水を安定的に低廉な価格で供給するという水道事業の目的に基づいた事業経営を行っている。また、所管事務としては、職員の給与、サービス及び福利厚生並びに衛生管理に関する事。資産の取得、管理及び処分に関する事。予算及び決算に関する事。資金計画に関する事。基本計画及び業務統計に関する事。金銭の出納及び保管に関する事。水道料金その他収納金の調定及び収納に関する事。下水道使用料等の収納に関する事。水道施設の維持管理に関する事。事業計画に基づく工事の設計施工に関する事。水質管理に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (H29. 12. 31 現在)

課長、副参事1人、班長4人、副主幹5人、主査8人、副主査3人、主任技能士1人、主任技師1人、技師1人、主事1人の計26人である。



3 水道事業予算執行状況 (H29. 12. 31 現在)

収益的収入

(単位：円)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,963,406,000	1,321,749,381	1,290,217,917	641,656,619	31,531,464

収益的支出

(単位：円)

予算額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,838,012,000	606,077,709	606,077,709	1,231,934,291	0

資本的収入

(単位：円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,438,831,000	331,116,000	331,116,000	1,107,715,000	0

資本的支出

(単位：円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
2,341,853,280	743,177,124	718,581,844	1,598,676,156	24,595,280

4 簡易水道事業予算執行状況 (H29.12.31現在)

収益的収入

(単位：円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
135,986,000	45,597,542	43,561,723	90,388,458	2,035,819

収益的支出

(単位：円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
124,885,000	21,576,028	21,576,028	103,308,972	0

資本的収入

(単位：円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
60,287,000	0	0	60,287,000	0

資本的支出

(単位：円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
118,727,000	59,147,688	59,147,688	59,579,312	0

5 業務の実施状況 (H29.12.31現在)

(1) 主な建設改良工事の状況

管路整備事業

平成28年度からの繰越工事として、佐原浄水場導送水管更生工事、配水管布設替工事等4箇所、上水供給工事1箇所を実施した。

現年度分については、配水管布設替工事や都市計画道路整備工事に伴う配水管布設工事等を佐原地区、小見川地区で実施している。簡易水道事業においては、道路改良工事に伴う配水管の移設工事や配水管布設替工事を実施している。

(2) 主な施設改良工事の状況

平成28年度からの繰越工事として、飯島取水場自家発電設備設置工事を5月までに完了した。

現年度佐原地区では、佐原浄水場汚泥処理施設更新工事を実施している。

現年度小見川・山田地区では、利根川取水場4号取水ポンプ更新工事を12月までに完了した。また、下飯田増圧ポンプ所2号送水ポンプ更新工事、黒部川取水場3号取水ポンプ更新工事を実施中である。

現年度簡易水道事業では、簡易水道施設水位計更新工事を実施している。

(3) 主な業務委託契約状況

- ・香取市浄水施設運転監視及び維持管理業務委託
- ・汚泥収集運搬業務委託（佐原浄水場、玉造浄水場、城山第1浄水場）
- ・汚泥中間処理業務委託（佐原浄水場、玉造浄水場、城山第1浄水場）
- ・香取市水道マッピングシステム整備業務委託（佐原地区）
- ・水道料金等徴収業務委託
- ・小見川・山田地区水道事業認可変更申請書作成及び経営戦略策定業務委託
- ・玉造浄水場急速ろ過池監視制御設備更新実施設計業務委託
- ・城山第2浄水場更新実施設計業務委託
- ・水道施設統廃合（仁良給水場）実施設計業務委託
- ・城山第2浄水場場外天日乾燥床地質調査業務委託
- ・下小川地先外配水管布設設計業務委託

6 監査結果

予算の執行状況及び経理事務は、おおむね適正であると認められた。

水道料金の徴収に関して、徴収業務委託業者と連携し、滞納については、早期対応による新規未納の発生防止に重点的に取り組まれない。